

高陽町商工会だより

発行：高陽町商工会

会長 大下 秀明
編集責任 広報委員会(委員長 石飛 太士)

平成30年3月30日

本所 広島市安佐北区深川5-21-21
TEL : 842-0186 FAX : 845-0939
E-mail : koyo@hint.or.jp

支所

広島市安佐北区白木町大字秋山2391-4
TEL : 828-0703 FAX : 828-1764

発行

3月15日現在の会員数 1,129名

総務委員会報告

平成三十年 新年互礼会 新春講演会開催

平成三十年一月十八日(木)午後六時より高陽町商工会館二階ホールにて、『平成三十年新春講演会&新年互礼会』を会員一九名の参加で開催致しました。今年度は昨年の広島東洋カープのリーグ二連覇を受け、今年一年が会員の皆様にとって、希望の持てる良い年となります事を祈念し、新春を明るく迎えようと、テレビ・ラジオのスポーツ番組、プロ野球実況中継そしてニュース経済情報番組でお馴染みのアナウンサーをお招きしての講演会を企画しました。



功している人は常に前向きであり、次に何に挑戦するかを考えている」そして「調子の悪い時は悪い時ながらの調整の仕方がある」との言葉を紹介し、初めて仕えた上司の「仕事は自転車をこぐ様なもので、上り坂もあれば下り坂もある。登坂の苦しい時に背中を押して貰えるような人になりなさい」とのアドバイスを今も心に残っている言葉として紹介されました。

これに続き、プロ野球実況中継や取材報道の第一線で活躍中のスポーツアナとして今年で一七年となる坂上俊次氏による、選手との厚い信頼感がなければ聞き出せない生きた最新のプロ野球情報や球界裏話を含む興味深い講演で、キャンプからオーブン戦、公式戦にかけてチームに帯同し、日々の選手に関する話題やチームの状況を取材しているスポーツアナウンサーでなければ知り得ない貴重な情報は、プロ野球に関する豊富な知識と選手への取材力に裏付けされ、選手一人ひとりの情報をしっかりと盛り込んだ講演は大変楽しく、興味深いものでありました。

講演の中で、坂上俊次氏は、広島野球を劇的に変えた石井琢朗コーチの教え『自己犠牲の精神』こそがカープ野球の神髄であるとも話されました。

最後は広島東洋カープの戦力分析と今年期待する選手の話にも言及し、予定の一時半があっという間に経過し、大盛況のうちに幕を閉じました。

引き続き新年互礼会に移り、大下会長の開会挨拶に続き、商工会入会周年表彰が行われ、受賞者を代表して、五十年表彰を受けた奥崎モーターサイクルの奥崎正三氏が代表謝辞を述べられました。

この後、江川理事による司会で互礼会第二部が開始となり、今回の講演会に講師としてお招きした坂上俊次氏、中根夕希氏にも参加頂き、高地副会長の乾杯の発声により、和やかに大変盛り上がった新年互礼会となりました。最後は佐藤副会長の中締めにより、新年互礼会が終了しました。

総務委員会委員長 大前清治

今回の『新春講演会&新年互礼会』には、『プロ野球実況中継』、『ETOWN SPORTS』のメインキャスターを務め、テレビ、ラジオの報道番組などで活躍中のRCCスポーツアナウンサーの坂上俊次氏そして同じく『ETOWN SPORTS』、『RCCニュース6』、『平成ラヂオバラエティごぜん様さま』を担当するRCCアナウンサー中根夕希氏のお二方をお迎えし、『ETOWN SPORTS IN KOYO』と題し、講演を頂きました。

坂上透理事による新春講演会開会挨拶に続き、中根夕希アナウンサーは入社前、初めて広島駅に降り立った際、真っ赤なカープのユニフォーム姿のファンに埋め尽くされた光景に圧倒され、それが広島でのスタートとなったこと。そして入社以降の新人アナウンサーとしての苦労話や多くのエピソードを交え、「テレビ・ラジオの生放送は大変であり、何が起ころか解らない」しかし、「ラジオは温かいメディアであり、視聴者は自分のことを温かく見ていただいていることにやりがいを感じ、やっていて良かった」とも話されています。

また、多くの経営者やスポーツ選手への取材を通じ、「成

記事

総務委員長 大前清治

水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

工業部報告

工業部部长 山本靖則

平成二十九年 企業訪問研修会 開催

企業名 有限会社 大蔵プロセス
 所在地 安佐北区深川八丁四一四二
 訪問日 平成二十九年十二月一日(金)

去る十二月一日(金)、工業部会を中心とした十一名は、深川八丁目にある有限会社大蔵プロセス様に訪問させていただきました。

国道三十七号線に位置する(有)大蔵プロセスは、インパクトのある外観から会社の存在を認識はしていたものの、訪問するのは初めてという参加者が殆どでした。

当日は、生産管理統括の松岡様に工場内を案内いただき、各作業の工程や見慣れない機械等について丁寧な説明をしていただきました。

当社が手掛ける商品は大型シルクスクリーン印刷、大型インクジェット出力、塗画(手書き)等と幅広く、特に大型の印刷物を得意としている当社は、県内はもとより全国から注文があるとの事。

工場に入ると、内部は部門ごとに分かれ、どこも効率よく作業ができる様に広めのスペースを確保し



てあり、きれいに整理されていました。全国でも数台しかないという巨大なインクジェットプリンタを前にすると参加者からは、次々と質問が飛び出すなど、多くの関心を引いていました。

また、シルクスクリーン印刷では、数名が息の合った作業で手際良く製品を生み出していく過程に一同は目が釘づけとなり、感心するばかり。意外にもイベントなどでよく見かける野外テントなどは、数量が少なく、デザインがシンプルな為、下書きを投影しながら手書きで行われていることに驚きました。

訪問を受け入れてくださった蔵本社長をはじめ、年末という忙しい時期にも関わらず、丁寧な説明してくださった松岡様、本当にありがとうございました。参加者一同、大変勉強になりました。この研修で得た物を各自の企業の経営に生かしたいと思えます。

記事 工業部副部长 宮田昌明

商業部報告

商業部部长 池本 年文

『飲食店マップ』発行について

『飲食店グルメマップ』を平成三十年三月十六日(金)に発行しました。高陽・白木地区の住民に地域内の飲食店を知ってもらい、飲食店の売上アップと地域活性化を目的にスタートし、今回は平成二十八年度の発行に続き、第五弾となりました。掲載事業所は六十三件で、A3判の両面カラー印刷で作成しました。

平成二十七年に高陽町商



工会在経済産業省より認定を受けた『経営発達支援事業』の一環で作成し、町外への購買流出を食い止める、町内で地元食材を食べてもらいたいといった地産地消の思いも込められています。地元の高陽・白木地区で生産された野菜や食材を使った飲食店を積極的にPRすることも大きな目的であり、地図上には赤字で印刷されています。イラストも取り入れ親しみやすいマップに仕上がりました。

三月十八日(日)には高陽・白木地区22,490世帯へ新聞折込を実施しました。皆さまも積極的にご活用下さい。

記事 商業部部长 池本 年文

青年部報告

青年部部长 江川 卓也

新入部員歓迎会

一月二十日(土)、橋本町にある『パールワイワイタリアーノドゥオーゾ』というところで、青年部定例会、新年会及び新入部員歓迎会を開催いたしました。新入部員五名、在籍部員十二名の総勢十七名の部員に参加いただきました。

今回に限らず、同年代の部員で集まって親交を深め、地元高陽・白木をもっと発展させていきたいと思っております。地元の問題は地元の企業で解決させられるような仕組みを作ったり、お客さんに喜んでもらうにはどうしたらいいのか、お客さんに地元の企業を知ってもらうにはどうしたらいいのかなどもっと話し合っ、皆さんで地域を活性化させていきましょう。



記事 青年部 菅井 之央

水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

『BUY しようしらすき 2018』発行

平成三十年一月、『BUY しようしらすき 2018』を発行しました。

平成二十一年一月から始まった冊子の発行も初回版の発行後、今回八回目を迎えました。



青年部では、高陽町商工会会員である地域事業者を積極的にご利用いただく様にとの思いを込め、作成発行し、地元小学校、中学校、高校を始め、金融機関、各種公共施設に配布させていただきました。今後、更に活用しやすい冊子づくりを目指して参ります。ご意見・ご感想等ございましたらお気軽に事務局までご連絡ください。

記事 事務局 田窪 尊

相続税の基礎知識・家族信託の活用セミナー

平成三十年二月五日(月)、高陽町商工会館二階において、青年部主催の「相続税の基礎知識・家族信託の活用セミナー」が菅井司法書士・古田税理士両講師の解説で開催されました。

家族信託とは、資産を持つ方が生前に特定の目的に従って、その保有する不動産・預貯金等の資産を信頼できる家族に託し、その管理・処分を任せる仕組みです。家族・親族に管理を託すので、高額な報酬は発生しません。条件に当てはまれば、誰にでも気軽に利用できる仕組みではないかと思えます。

記事 青年部部长 江川 卓也



女性部報告

女性部部长 大瀬戸 紫苑子

第十四回婚活パーティーを終えて

十二月一日(日)、商工会館にて今年度二回目となる第十四回婚活パーティーが開催されました。午前中から女性部総出で会場内の飾りつけを行い、準備は万端。当日の参加者は男性十九人、女性七人と若干?男性が多めとなりました。冒頭、大瀬戸部長からの挨拶があり、その後、三名ごとに分かれてグループトークを行い、まずはそれぞれの緊張をほぐしました。

次に、参加者が輪となって入れ変わりがしながら全員と約三分間のミニトークタイムを行い、お互いの第一印象を確認しました。

さらに、おやつタイムを兼ねたフリートークやゲームを通して、気になる人を絞り込みながら、より親密度を深めていきました。次第に会場も和やかな雰囲気になり、それぞれ意中の人が固まったところで各自第一、第二希望を記入した用紙を提出。

集計中にはクリスマスが近いこともあり、女性部が用意したクリスマスプレゼントを参加者のみんなが歌いながら回し、配布しました。

そしていよいよ緊張の結果発表。今回は、見事三組のカップルが誕生し、カップルには、花束と共に地元飲食店で利用できる五千円分の食事券が進呈されました。女性部による手作りの婚活パーティーは、カップルになった人はもちろん、残念ながらカップルにならなかった人もその温かいもてなしに楽しい時間を過ごされていたように感じました。今回は女性の参加が少なかったのが悔やまれますが、来年度は募集方法を工夫してもっと盛り上がる



ように頑張ります。期待ください。

記事 女性部副部长 平田 ミチエ

平成二十九年度 一泊研修旅行開催

高陽町商工会女性部では、一月二十八日(日)二十九日(月)、一泊二日の日程により総勢三十三名の参加のもと研修旅行を実施致しました。

午前七時小田を出発し、七時三十分高陽公民館、白木街道を経由して志和口へ、志和インターから山陽自動車道に乗りました。

途中、何箇所かサービスエリアに寄りながら十二時四十分神戸中華街へ到着。昼食を済ませ視察予定の三田アウトレットへは、十四時三十分頃到着。一時間三十分ほど買物、その後宿泊先の有馬温泉へ。

まずは温泉に浸かり、体を休めてそれからお楽しみ夕食です。海の幸、山の幸が所狭しと、お膳に盛りられ、ついにお酒が進みます。お酒が進むと、そこは女性部いつものように歌あり芸あり、と外の寒さを吹っ飛ばす交流会になりました。

翌日は朝八時五十分旅館を出発し、大阪なんばグランド花月へ。十時三十分に入場し鑑賞。途中昼食を取りながら十三時五十分終了。続いて、バスに乗り込みあべのハルカスへ十四時三十分到着。展望台に上がり見学。視察先は予定通りすべて終了し十五時三十分にはバス乗り場を出発。山陽自動車道経由にて予定時刻に高陽町へ無事帰着しました。

記事 女性部部长 大瀬戸 紫苑子



水と緑と風薫る街  MINT CITY KOYO

事務局報告

事務局長 増田 隆文

『白木産葉物野菜生産者と飲食業者の実演セミナー』開催

二月七日(水)、高陽町商工会館にて『白木産葉物野菜生産者と飲食業者の実演セミナー』が開催されました。当



会では、平成二十七年十一月に認定を受けた『経営発達支援事業』の一環で、白木産葉物野菜を管内飲食店で活用してもらい、地産地消を推進する取り組みを行なっています。今回のセミナーもそのひとつ。生産者と飲食業者の交流の場、勉強の場として実施しているものであり、今年で二回目になります。当日は飲食業、農業者、流通業、小売業など幅広い十四の事業所が参加しました。



第一部は講演会。フードプランナーやナチュラルフードコーディネーターなど多岐に渡って活躍する大本紀子さんから、SNSを活用したPRの手法や効果的な写真の撮り方などについて学びました。大本さんは、日本テレビ系列『ヒルナンデス』で第三代レシビアの女王に輝いた実力の持ち主です。

大本さんは、インタスタグラムなどSNSの

活用法などを、一通りスライドを使って説明した後、実際に器や野菜を使って参加者に盛り付けてもらい、写真に撮ってもらいました。器の形、バックの色など、様々な条件で野菜の見え方がどう変わるのかを実例をもとに解説しました。大本氏は「少量なら浅い器を使う」「沢山の種類を盛るとゴチャゴチャする」「全部写さず、見る側の想像力をかきたてる」など、一人ひとりの盛り付けを丁寧に解説。どうすれば美しく、映える写真になるかも合わせて伝授していました。参加者たちは大本さんの一言一言に驚いたり納得したり。積極的に質問が飛び交うなど、終始和やかな雰囲気で行いました。

記事 事務局 熊谷 典行

平成二十九年分決算・確定申告について

平成二十九年分の所得税の確定申告が二月十六日(金)からスタート、三月十五日(木)までの一カ月間、個人事業者の所得税・消費税の決算書及び申告書の作成について支援を行いました。

期間中、多くの会員事業所の皆様にご利用頂き、所得税五〇九件、消費税一〇六件について当会を通じて各税務署へ提出しました。

記事 事務局 増田 隆文

平成30年度夏季講演会開催のお知らせ

来る平成30年6月16日(土)開催の「平成30年度夏季講演会 & 会員交流会」に元総務大臣で、早稲田大学公共経営大学院教授の片山善博氏をお迎えし、『真の地方創生とこれからの地域経済を考える』と題し、講演をいただきます。

日 時：平成30年6月16日(土) 17:00～

講 師：片山善博氏



◆プロフィール

1951年岡山市生まれ。74年東京大学法学部卒業、自治省に入省。能代税務署長、自治大臣秘書官、自治省国際交流企画官、鳥取県総務部長、自治省固定資産税課長などを経て、99年鳥取県知事(2期)。

07年4月慶應義塾大学教授。

10年9月から11年9月まで総務大臣。

同月慶應義塾大学に復職。17年4月早稲田大学公共経営大学院教授。

併せて、日本郵船株式会社社外取締役、「デジタル文化財創出機構」理事、「日本司法支援センター(法テラス)」顧問、「角川文化振興財団・城山三郎賞」選考委員、「活字文化推進会議」

委員などを務める。

◆主要著書

「地方自治と図書館」(共著)(勁草書房2016年)、「民主主義を立て直す 日本を診る2」(岩波書店2015年)、「片山善博の自治体自立塾」(日本経済新聞社2015年)、「日本を診る」(岩波書店2010年)、「『自治』をつくる」(共著)(藤原書店2009年)など。

◆テレビ出演

「時事放談」(TBS)、「新報道2001」(フジテレビ)、「ウェークアップ!ぶらす」(読売テレビ)など。

高陽町商工会では**会員増強**に取り組んでいます！

◆加入資格

当商工会の地区内（旧高陽町・白木町）において、営業所、事務所、工場又は事業場を有する商工業者の方。

◆加入金及び年会費

加入金 10,000 円
年会費 個人事業者 11,000 円 法人事業者 13,000 円
特別会員（種類により会費額が異なります。
詳細は商工会へお問い合わせ下さい。）
※ 尚、加入月については減免制度あり。

お知り合いの方を
ご紹介ください!!



◆ご紹介方法

お知り合いの方に入会についてお声掛け頂き加入申込書にご記入の上、FAX 又は TEL にてご連絡 お願いします。
(加入申込書は商工会事務局に準備しています。)
商工会入会メリット、お役に立てる事業案内を準備していますのでご利用下さい。
(必要時は商工会事務局へお申し付け下さい。)
※ 入会については役員会承認後ご本人に承諾書を送付し加入金及び会費を納入された時点で正式加入となります。

高陽町商工会 事務局

♥ 本 所 安佐北区深川5丁目 21-21 TEL:842-0186 FAX : 845-0939
♥ 白木支所 安佐北区白木町秋山 2391-4 TEL:828-0703 FAX : 828-1764

ご入会ありがとうございます。おかげ様で新しい仲間が増えました!!
新入会員紹介（入会期間 29年11月27日～30年3月15日）

事業所名	代表者名	地区名	業種
カラオケ喫茶 えがお	栃木 秋子	口 田	飲食業
東 保幸		深 川	特別会員
ONO	小野 信明	地区外	エクステリア、外構
ドッグサロンCookie	小野 莉沙	地区外	ペットサロン
行政書士 三浦修一事務所	三浦 修一	狩小川	行政書士
タツミ電工	辰己 誠	亀 崎	建設業（内装）
谷村勝久		狩小川	不動産
安國工業	安國 佳典	落 合	鉄筋工
蔵ほたる	大西 和彦	白 木	飲食店、和洋雑貨販売
島田技研	島田 広生	狩小川	塗装業
吉井智也		落合東	配管工
上田写真館	上田 晃三	口 田	写真業
J T S(株)	桂 伸隆	深 川	介護老人保健施設

高陽町商工会は
事業者の皆様のための
地域に根差した公的支援団体です

様々なプランで
応援します!



＊商工会会員の借入制度＊

無担保！無保証人！低金利！



マル経融資制度	
限度融資額	2,000万円
利率	1.11%(平成30年3月9日現在)
返済期間	【運転資金】 7年以内(据置1年以内)
	【設備資金】 10年以内(据置2年以内)

(一部要件があります)

返	済	例
仕入資金・手形決済 経費など	店舗工場の設備 車輛の購入	設備と運転の 両方の場合
300万円 〈運転資金〉 返済回数75回	300万円 〈設備資金〉 返済回数120回	300万円 〈運転100万／資金200万〉 返済回数100回
割賦元金月額(例) 40,000円+利息	割賦元金月額(例) 25,000円+利息	割賦元金月額(例) 30,000円+利息

商工会のサポート事業例

サポート例 1

専門家派遣事業(無料3回)

その道の専門家(スペシャリスト)と経営指導員がタッグを組み、あなたの事業所に出向きます。あなたと一緒に調べて考えて 実行 までのシミュレーションであなたの事業の改善を提案します。第三者の目、好評です

国があなたの会社にテコ入れのお手伝いをする事業です。



サポート例 2

事業主、役員、家族従業員の労災加入

労働保険事務組合として労災・雇用保険の手続きを代行します。労災は従業員だけでなく、社長・事業主・役員・家族従業員の特別加入制度があり、仕事上の軽微な事故から重大な事故まで適用なので安心です!

特別加入制度は労働保険事務組合に加入した場合のみを条件とした制度です。



＊是非、ご入会ください＊

頑張るあなたをしっかりとサポート!

融資	マル経融資・創業資金 セイフティーネット貸付 リーグ保証	学ぶ	経営分析セミナー 経営計画作成セミナー	労働保険	労働災害保険・雇用保険の 保険料を3回に分けて納付 事業主の特別加入
税務	確定申告(所得税・消費税) 源泉所得税・年末調整 各種届出の相談	地域振興	『こうよう・しらぎ』産直市 事業所紹介リストの発行 HP掲載	専門家派遣	専門家による課題解決 金融公庫による相談会 無料法律相談
記帳	青色申告・複式簿記 パソコン会計(ネットde記帳) 記帳代行	情報提供	商工会報の発行 HPIによる情報発信 お役立ち情報コーナー	福利厚生	視察研修等の親睦事業 集団検診・講演会 お手頃な共済

商工会入会金

法人・個人とも
10,000円

商工会費(30年度会費)
(入会時、四半期(三より)
減額あり)

法人	13,000円
個人	11,000円